

平成22年2月吉日
株式会社 CGTech

CGTech ベリカット コンポジットアプリケーションバージョン7をリリース！

CGTech(本社:米国カリフォルニア州アーバイン/日本支社 (株)CGTech 東京都豊島区)は、ベリカットコンポジットプログラミング(VCP)とベリカットコンポジットシミュレーション(VCS)からなるコンポジットアプリケーションの次期メジャーバージョンをリリースしました。

20年にわたり、CGTechは金属切削で使うソフトウェアのベリカット(VERICUT)を継続して改良してきました。1989年以來のCGTechの顧客であるBoeingから、787の製作用にAFP機械のシミュレーションプログラムの開発を2004年に依頼され、CGTechはコンポジットの世界に全力で参入しました。このプロジェクトは2005年に、AFP機械のプログラミング手法の開発を含むことになりました。今では、ベリカットコンポジットアプリケーションは主要メーカーでの自動ファイバー積層(AFP)機械のプログラミングとシミュレーションに使われています。

VCPは、CADサーフェスとプライ境界情報を読み込んで、ユーザー指定の製造基準と要件に従い、プライを埋めるファイバー積層の経路を生成します。貼り付け経路はまとめてリンクされて固有の貼り付けシーケンスを構成し、AFP機械用のNCプログラムとして出力されます。

VCSは、貼り付けツールや治具のCADモデルを読み込み、NCプログラムファイルから直接、貼り付けシーケンスをシミュレーションします。ベリカットの仮想CNCシミュレーション環境で、NCプログラムの指示を介して、トウ材料は貼り付けフォーム上に付加されます。フォームに付加されるシミュレーションされた材料に対しては測定と検査ができ、NCプログラムが製造基準と要件に従っていることを保証します。シミュレーション結果と分析情報を示すレポートは自動作成できます。

VCSは、VCPから、あるいはコンポジット貼り付け経路を作成するオフラインの他のプログラミングアプリケーションからのNCプログラムファイルで直接、シミュレーションします。ベリカットのCNCコントローラエミュレーションとNCプログラムシミュレーションに関する業界最高レベルの技術により、どのようなフォーマットのCNCプログラムや機械機構であっても、VCSでは仮想的にシミュレーションする設定ができます。

自動ファイバー積層 (AFP) のプログラミングとシミュレーションによって、機械に依存しないソフトウェアを使用するメーカーは、個々のブランドの機械ごとにエンジニアリングプロセス用のソフトウェアを毎回導入することなく、特別な部品、部品群、製造プロセス用に最適な機械を選択できます。

CGTech のプロダクトマーケティングマネージャー Bill Hasenjaeger は言います。「機械をプログラムするためのソフトウェアの開発を工作機械メーカーが行う場合、ソフトウェアは機械の技術に制約される傾向があります。ソフトウェアを機械と分離して様々なアプリケーションに適用すれば、ソフトウェアとその基盤技術は広がっていきます。金属切削業界は、CAD/CAM の進化に伴って、同じことが起こったのを見ています」

CGTech について

カリフォルニア州アーバインに本社のある CGTech は製造業における NC シミュレーション、ベリフィケーション、最適化、検証の技術を専門とするソフトウェアメーカーです。

1988 年以来、ベリカットは NC 加工のシミュレーションと検証に関する世界的な業界標準となってきました。イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、中国、そして日本の支社と世界中の販売店を通して、ベリカットはあらゆる規模の企業、大学、諸官庁にご利用いただいています。

詳しくは、以下の問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

株式会社 CGTech

マーケティング: 入江義晃

東京都豊島区南池袋 3-9-8 H2 ビル 5F

Tel.03-5911-4688 Email marketing@cgtech.co.jp

参考 URL:

<http://www.cgtech.com/jp/afp-programming-simulation/>

http://www.cgtech.com/jp/Content-Downloads/0811_VCP-VCS_v2.pdf

CGTech、VERICUT、および OptiPath は CGTech 社の登録商標です。AUTO-DIFF、X-Caliper は CGTech 社の商標です。